

令和4年度第2回上浦地域振興審議会議事要旨

開催日時 令和4年9月12日（月） 19時00分～21時15分

開催場所 上浦振興局 2階 大会議室

出席者 委員10人のうち、8人出席（欠席2人）

傍聴者 0人

（開始 19時00分）

- 1 開会 三股振興局長開会あいさつ
- 2 山崎副市長あいさつ
- 3 山矢会長あいさつ
- 4 協議事項

（1）第2次佐伯市総合計画（後期基本計画：地域活性化分野）の策定について

（後期基本計画の取組内容の見直し案について委員から提出された意見及び事務局案の説明の後、意見集約し、見直し案を決定した。）

【取組内容の見直し案の概要】

- ア（ア）河津桜、ジャカランダ等花木の植樹 修正
- ア（カ）瀬会海岸に砂を入れてビーチバレー 廃止
- イ（ウ）地域の診療所、医師の確保 修正
- イ（キ）新たなコミュニティ組織づくりの推進 追加

（主な意見）

- ・ジャカランダは塩害に弱い、ミモザは安価で育てやすいようだ。
- ・河津桜、ジャカランダの植樹の取組については、これ以上の植樹は厳しい。後期は、これまで植樹してきた花木を育成していく、見守っていくというように修正していきたい。
- ・瀬会海岸に砂を入れてビーチバレーは非現実的で廃止。前回の会議の中で満場一致をしている。
- ・お花見ルートの確立については、にいなめファームとフラワーパークの事業継続、発展と修正するよう考えたが、津井公園や暁嵐公園もあるので、修正はしない。
- ・医療については、上浦地域にとって必須である。前期計画の取組内容は、地域の診療所、医師の確保であったが、医師の確保は厳しい状況で、現在、巡回診療で対応している。医療体制の充実とか、医療体制の確保に変更したい。
- ・上浦地域も、新しいコミュニティ組織をつくるということで、進めているので、計画に追加していきたい。
- ・後期計画では大きく内容を変えるものではなく、語句の修正や追加を行い、これから5年後を見据えた上で、何を目標指標とするかを今後議論する。

交流人口をカウントできるような数字、目標指標がいいと考えている。

【幼稚園のあり方について】

前回の地域審議会において質問のあった令和4年度以降の、上浦幼稚園の今後の予定については、「佐伯市立幼稚園及び保育所のあり方についての実施計画」により、令和5年3月末に閉園予定であることを説明。

(主な意見)

- ・幼稚園の閉園の後、今度は小、中学校がなくなったりするのでは。
- ・幼稚園の閉園後の施設の利用計画として子育て支援につながる活用ができればと思う。
- ・子育て世代の移住者の大半は、子育て政策を重視している。そこに住みたくなる環境、教育、企業誘致をしてほしい。

(2) 意見交換

(副市長) 佐伯市はサイクルツーリズムを進めている。市長は自転車を活用したまちづくりを推進する全国市町村会の会長となっている。上浦はきれいな海岸線があり、サイクリングに適していると思う。佐伯駅には「サイクルステーション」を設置していく。今後、様々な取り組みを進めていく。

(3) その他

次回の審議会は、10月に開催を予定。重点プロジェクト、目標指標、目標内容を検討していく。目標指標は事務局が提案する。

(閉会 21時15分)